

平成20年6月9日(月曜日)

第2534号

(10)



樹木破砕機にも高い関心が

三陽機器(寺前公平社長)は、環境関連商品「樹木破砕機」及び「油圧シヨベル用草刈機」を6月3日から6日までの4日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開催された「2008 NEW環境展」に出展し注目を集めた。両商品は環境保全への関心が高まる中、木質系廃棄物の有効活用にも、また広範囲な草刈作業に威力を発揮する機器として開発した。

三陽機器(寺前公平社長)は、環境関連商品「樹木破砕機」及び「油圧シヨベル用草刈機」を6月3日から6日までの4日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開催された「2008 NEW環境展」に出展し注目を集めた。両商品は環境保全への関心が高まる中、木質系廃棄物の有効活用にも、また広範囲な草刈作業に威力を発揮する機器として開発した。

「グリーンフレカ・GF115」と、油圧シヨベル用草刈機「ハンマーナイフモア・HKM1901(II)」が、「2008 NEW環境展」に出品し注目を集めた環境機器は、樹木破砕機「グリーンフレカ・GF115」は、クローラ自走式の樹木破砕機で、小型・軽量ながら最大破砕径がクラス最大級の115㎝と本格チップパ―並みの作業性や軽トラに搭載し移動できるなど機動性にも優れている。本機は、新開発の油圧感知による破砕物送りローラー自動停止機能の採用で、エンジンに過負荷



寺前社長

三陽機器

樹木破砕機、草刈機

NEW環境展で高い関心

換が簡単に行える。

一方、油圧シヨベル用草刈機「ハンマーナイフモア」は、油圧シヨベルのパワーを活かして、平地はもちろん斜面など広範囲な雑草刈り作業がスピーディーに行える。また、油圧シヨベルを多目的に活用できることか、稼働時間が格段に向う。また草刈状況に合わせて、走行及び旋回しながら、ブームを前後に作動させ、いろいろな草刈作業方法が選べて利便性が高い。

本機の特長は▽油圧シヨベルで草刈作業が可能▽フローティングリンクの採用で細かいレバー操作が不要▽簡単装着の油圧配管▽草刈り作業に最適な油圧システムを採用▽モアの取り付け方向は作業に応じて選択可能▽モア後部にローラを採用▽モアは正転、逆転可能なハンマーナイフ方式(DX仕様の場合)▽軽量化、安全設計のモア。